

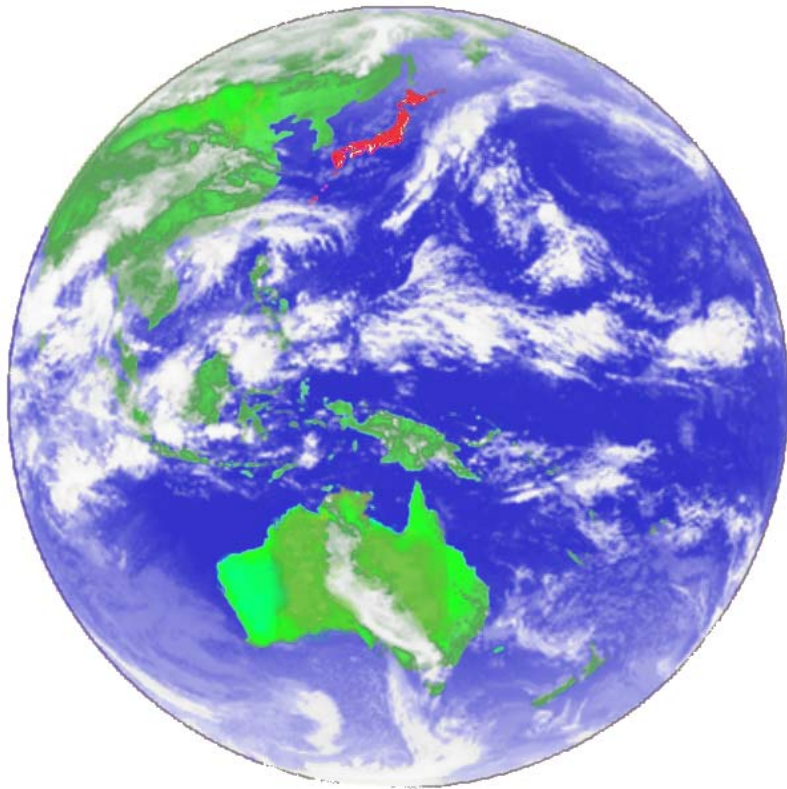
APDA

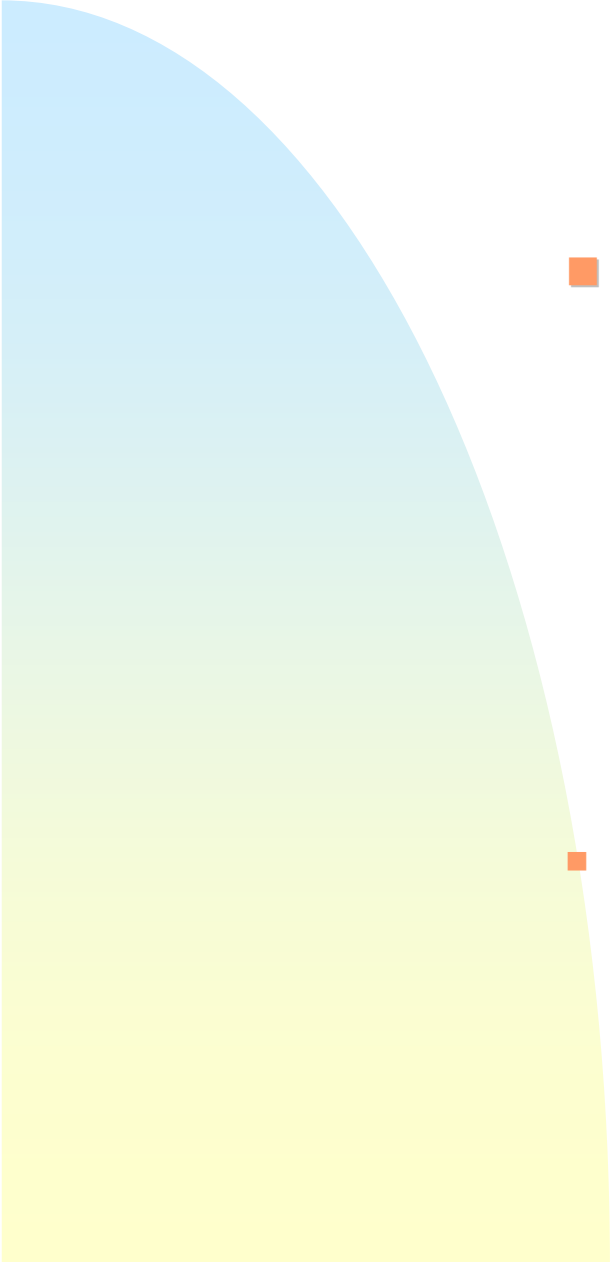
公益財団法人アジア人口・開発協会

The Asian Population and
Development Association

子どもたちの未来のために
地球の未来のために

活動内容



- 
- “世界を変えるというのは、とんでもないことのように思える。しかし一人ひとりが変われば世界は変わる”

- 1999年AFPPD新潟宣言



人口70億人の世界 ickに生きるか

- いま世界人口は70億を超え、この地球でickに生きるかが問われています
- 途上国の人口問題の解決、持続可能な開発に対する取り組みを、民主主義の進展を通じて促進する活動に参加しませんか？

APDAとは

(公益財団法人アジア人口・開発協会)

■ 定款

■ 役員

■ 略史

■ 組織図

■ 活動実績

■ HP内に掲載されていますが現在リンクを作成中です

■ 人口問題の解決を通じて持続可能な開発を達成するために活動をしています

◆ 人口と開発問題に関する国会議員活動を支援しています

☞ 世界最初の人口と開発に関する超党派議連である**国際人口問題議員懇談会(JPFP)**事務局を務めています

☞ 世界中の**地域議連**と密接な関係を持って活動しています

◆ 調査研究事業を実施しています

人口問題の解決と国会議員活動

- 人口問題は一人ひとりの人生の選択です
- 決して強制することのできない課題です
- 地球人口の急激な増加と経済活動の拡大が、地球環境に限界を超える負荷をかけています
- 国民の代表である国会議員が果たすべき役割があります

■ 人口問題と国会議員活動 PPT file

活動実績(報告書)

- 調査研究実績
 - ◆ 政府報告書(農水省)
- 国会議員支援活動
 - ◆ APDA会議議事録
 - ◆ 国際会議議事録
- 人口と開発に関する啓発活動
 - ◆ 『人口と開発』
 - ◆ リソース・シリーズ
 - ◆ ODAクォーターリー

活動実績(写真)



- 各年次の写真
 - ◆ 現在利用できるように工事中です
- 調査の写真
 - ◆ 現在利用できるように工事中です

民主主義と国会議員活動

- 国会議員は正当に選挙で選ばれた国民の代表です
- 民意を代表するのは国会議員です
- 民主主義を進展させるためには、国会議員が積極的に活動する必要があります

国会議員活動と人口問題



- 問題意識
- 歴 史

■ 人口問題と国会議員活動 PPT file

■ 国際人口問題議員懇談会(JPFP)について

■ 世界の人口と開発に関する議員活動

国際人口問題議員懇談会

- 活動の概要



- 会員

- ◆ 役員

- ☞ 活動の概要(各議員の公式HP)

- ◆ 名簿

- ☞ 活動の概要(各議員の公式HP)

- ◆ 会則

国際人口問題議員懇談会 概要

- 超党派の議員グループ 会員は衆参103名（2012年3月現在）
- 1974年4月に世界初の人口と開発に関する超党派の国会議員グループとして設立
 - ◆ 初代会長 岸信介 元総理大臣
 - ◆ 2代目会長 福田赳夫 元総理大臣
 - ◆ 3代目会長 安倍晋太郎 元外務大臣
 - ◆ 4代目会長 中山太郎 元外務大臣
 - ◆ 5代目会長 福田康夫 元総理大臣
- 顧問ならびに顧問経験者
 - ◆ 羽田孜 元総理大臣
 - ◆ 土井たか子 元衆議院議長など
- 国際人口問題議員懇談会会員もしくは元会員であった総理大臣
岸信介、福田赳夫、羽田孜、小泉純一郎、安倍晋三、福田康夫、鳩山由紀夫

世界の活動との連携

■ 地域議連

◆ アジア太平洋地域（1982年に設立）

- （AFPPDのHPにリンクを貼る）

◆ アフリカ・アラブ地域（1997年に設立）

- （FAAPPDのHPにリンクを貼る）

◆ アメリカ地域（1982年に設立）

- （IAPGのHPにリンクを貼る）

◆ ヨーロッパ地域（2000年に設立）

- （EPFのHPにリンクを貼る）

- JPFPはすべての地域議連の設立を支援しました

各国の活動との連携

- **アジア・太平洋地域**
 - ◆ IAPPD(インド議連)
 - (<http://www.iappd.org/>)
 - ◆ PLCPD(フィリピン議連)
 - (<http://www.plcpd.com/>)
 - ◆ IFPPD(インドネシア議連)
 - (<http://www.ifppd.org/>)
 - ◆ その他

なぜ国会議員活動が

- ①人口問題の解決
- ②持続可能な開発
- ③途上国の自律的な民主化

につながるのでしょうか？

民主主義における 政策選択と国会議員

- 民主主義の社会では自らが選出した国会議員に信を置くしかない
 - ◆ 高坂正堯氏の言葉
 - ◆ 国会議員が果たすべき役割を果たすことで民主主義は推進される
- 未来に責任を持った選択をするためには、民意が反映される環境を構築することが不可欠
 - ◆ 行政における住民参加だけでは不十分

ODAと人口問題

- 人口問題の解決なく持続可能な開発や地球環境の保護はありえない
- 対策としては人口プログラムの推進が必要
- 途上国と先進国の協力が不可欠
- 各国予算の動員、ODAの動員が必要

良い統治とは

- 意思決定のプロセスの明確性と統治執行の公正性、権限と責任が明確な行政のこと
- 国会議員の役割
 - ◆ 予算形成という形で国家政策の形成
 - ◆ 決算審議という形で政策執行の監督

民主主義、良い統治

- 先進国の考えを押し付けるものであってはならない
- 途上国が自ら対応する必要がある
- 国会議員の対応能力構築と政策支援
- 途上国と先進国の共通理解が必要

先進国におけるODAの受け止め方

- ODAの必要性は理解している
- 生活が厳しくなるにしたがって、ODAへの批判が強まる
- 成果が十分に示されていない
 - ◆ 国民に説明できるだけの資料がない

途上国におけるODAの現状

- ODAは政府間の援助枠組み
- 国会への付託はなく、国会議員が説明を受ける機会はない
 - ◆ 国会議員が国民に説明できない
- 予算の支出があっても十分な説明がなされていない

ODAに対する国会議員のかかわり

- ODAは失敗が許されない
 - ◆ 貴重な税金が先進国・途上国から投入される
- 政策と事業成果評価において明確に国会議員が関わることで、民意を反映し、効果的・効率的なODA実施のメカニズムを導入する
- 先進国と途上国で、開発政策や事業成果についての情報を共有するメカニズムを構築する

■ あなたの意見を国会議員に伝えることができます→WEB賛助会員

■ プロジェクト実施実績 2009-2011プロジェクト→JTFプロジェクトへ

情報共有メカニズムの構築

- 人口と開発に関する各国の国内委員会、地域の議員フォーラムを通じ、優良事例、経験から学んだ注意を必要とする事例の情報を共有する(図)
- 先進国と途上国の民意を相互に国会議員に伝えることで、適切なODA政策の構築を支援する

■ プロジェクト実施実績 2009-2011プロジェクト→JTFプロジェクトへ

民意反映メカニズムの構築

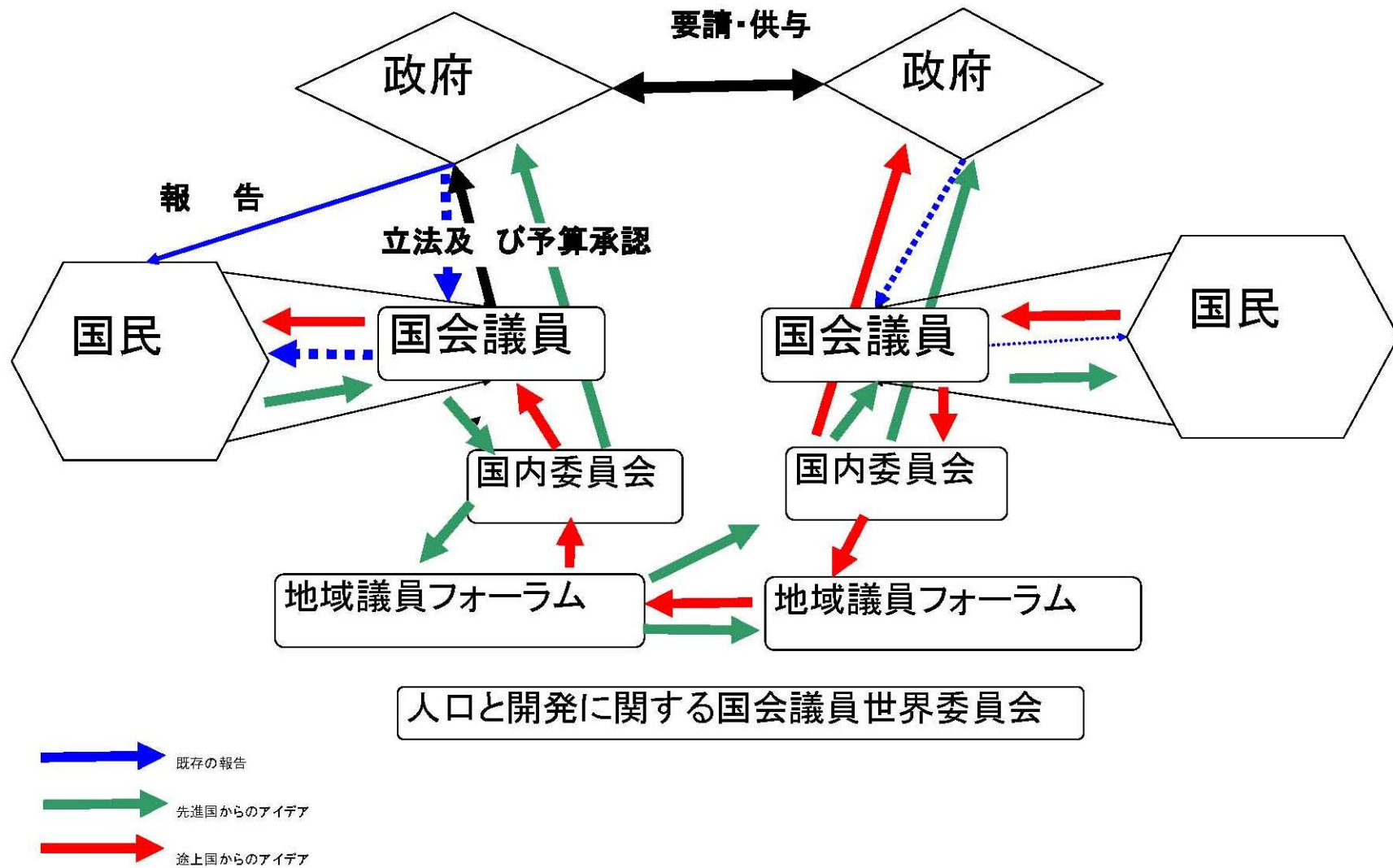
- 政策立案、事業評価を通じて国会議員がより民意を政府に提言できるようにする(図)
- 先進国と途上国の民意を相互に国会議員に伝えることで、適切なODA政策の構築を支援する
- 国会議員が国民に対して説明責任が果たすための必要な情報を、必要なレベルで入手できるようにする

■ プロジェクト実施実績 2009-2011プロジェクト→JTFプロジェクトへ

ドナー国

途上国

ODA供与メカニズム



途上国のグッド・ガバナンス

- 適切な行政評価メカニズムができれば透明性が拡大する
- 共通のODA評価メカニズムを導入することで、先進国、途上国共にODAの進展・成果を評価できる
- 先進国の協力が、途上国の政策を尊重した形で、途上国のガバナンスの改善に貢献できる

あなたの支援が地球の未来を 明るくします(1)

- 賛助会員(財政支援)
 - ◆ 月500円の会費
 - ◆ VISA/MASTER カードの自動継続が使えます
 - ◆ WEB フォーラムから会員登録ができます

 - ◆ 会費は公益財団法人への寄附となり、免税措置を受けられます。
また頂いた会費の用途は厳密に定められています
 - ◆ 寄附金取扱規定・賛助会員規則(HPに掲載)

あなたの支援が地球の未来を明るくします(2)

■ その他の支援のお願い

◆ 以下の活動を支援して下さる方を募集しています

- ☞ 会員からの意見が掲載されるブログや資料の翻訳
 - 英語→日本語、日本語→英語
- ☞ 法的支援などに関する専門家としての提言

■ 翻訳の依頼内容に関して、また著作権などに関して

■ APDA賛助会員規則

国会議員支援の意味

- この支援は特別に学校を建てたり、食料を供給するものではありません
- しかし、国会議員への支援は非常に効率が良いものです

→なぜ効率が良いのでしょうか

国会議員活動支援の効率性(1)

- 立法措置を通じて、**ODA**と開発協力の透明性の確保を推進することができます
- 先進国と途上国の共通理解を形成することができます

国会議員活動支援の効率性(2)

- 途上国の内部から、その国にあったやり方で民主化を推進できます
- 各国の予算形成を通じて、人口・持続可能な開発問題を解決に向けるための資金導入ができます

議連を通じた支援のメリット(1)

- 議連は超党派で構成されているため、政治的中立性が保てます
- 組織であるため持続性・継続性が期待できます

議連を通じた支援のメリット(2)

- 途上国自らの改善を手助けすることになり、先進国の考えを押し付けることを防ぐことができます
- 地球規模的課題の基礎である人口問題の解決と持続可能な開発の問題に焦点を当てることができます

支援はどのような成果を生みますか？

- ◆ 1万人に支援していただいた場合
 - ☞ 現状の議員への啓発プログラムを維持することができます
- ◆ 2万人に支援していただいた場合
 - ☞ ODAに関するグッド・ガバナンスを実現するための制度構築を途上国に働きかけることができます。
- ◆ 3万人に支援していただいた場合
 - ☞ 各国に政策支援を行い、各国の国内委員会に直接働きかけることができます
- ◆ それ以上の場合
 - ☞ 政策形成をより促進し、人口安定化を早めることができます

会員のメリット

- ◆ 既存の資料を無料でダウンロード
- ◆ 会員専用ブログへのアクセス
 - ☞ 意見を国会議員に提供
 - ☞ 意見を各国の国内委員会へ提供
- ◆ 免税措置

想定される質疑応答 FAQ

◆ Q.各国の主権を侵害することになりませんか？

- 👉 A.政策の執行は各国政府の権限に属することです。ODAや外交政策も同様です。その意味で外国が介入することは適切ではありません。
- 👉 この国会議員支援枠組みを使えば、各国で正当に選ばれた国会議員が、必要性を理解し、その責任と権限で改善を図ります。その意味で各国の主権を尊重して、ODAの透明性を実現します。

◆ 特定の党派など国会議員の個人的利益に利用されませんか？

- 👉 A.日本の国際人口問題議員懇談会の事例を紹介します。その会員は超党派です。選挙のたびに募集を行い、人口問題に関して関心を持つ国会議員は誰でも会員になることができます。
- 👉 政治的な主義主張に関わらず、参加を呼びかけています。その決定は合議で行われており、十分な討議の元で政策形成をしています。



想定される質疑応答 FAQ2

- 質問をお寄せください
- 可能な限り回答させていただきます